

ゆうすかわらばん

函館市青年センターの広報紙

VOL.24



今年の青フェスも大盛況!



昨日の様子を写真とともにお伝えします!
「青年センターで活動する若者たち」は教育大生特集だ〜や〜



誰でもココロは青年!
だつてい



TAKE FREE

満員
御礼

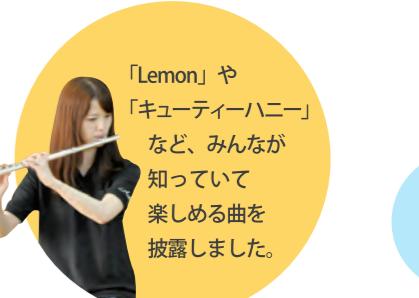
青年センターフェスティバル —青年、あはれる—



ついんくるの演舞は「火の鳥」がテーマ。ラテン系の音楽を取り入れ、力強さを表現しました。



初参加のLiBERTÁの皆さん。フランクフルトと手羽先は完売しました！



社会人吹奏楽団 Andante



毎年元気いっぱいのダンスを見てくれるRionSPIRATION。メンバーみんなの成長を感じました。

青年センターの一大イベントである「青年センターフェスティバル」(以下、青フェス)が、9月8日(日)に開催されました。
青フェスは、青年センターを利用しているサークルが実行委員会を結成し、サークルそれぞれのステージ発表や出店などを通して、市民のみなさんと交流することを目的に行われています。
今年は、例年にはない暑さの中での開催となり、熱中症や食中毒などの発生が心配でした
が、そのような事故は一つもなく、無事に終えることが出来ました。

ステージでは、毎年大好評のYOSAKOIの演舞やダンスをはじめ、様々なパフォーマンスが披露されました。今年は初参加の団体による吹奏楽やアカペラに加え、クラウドファンディングによる自動演奏装置を使ったライブ、青年センタースタッフの武田・本間によるギター演奏などで、音楽にも充実したステージとなりました。

飲食では、野菜ソムリエコミニティ函館のキャベツを半玉使用したボリューム満点のキャベとん焼きが好評で、お昼時に多くの方が購入されていました。また、HAKODATE GAME PARTYのタピオカミルクティーは元カフェ店員のメンバーが作り、安くておいしいと大人気でした。

ワークショップでは、VR体験が新たに加わり、目の前で泳ぐクジラや迫りくるゾンビのリアルな映像に思わず手を振り上げたり、声を上げたりする方も見られました。
ご来場いただいた皆さんからは、「ステージを観て感動した!」「若者と触れ合えてパワーをもらつた!」など、「満足いただいたことがわかる感想をいただいた一方で、「暑さ対策が必要」「小さい子が遊べるブースが欲しい」など改善していくべき意見もいただきました。
来年は今年の反省点を生かし、より多くの方に楽しんでいただける青フェスを目指したいと思います! (中村友美)

2019 青フェス開催内容

飲食販売

- 函館躍魂いさり火(YOSAKOI) ●柳苑謳歌(YO SAKOI) ●ついんくる(YOSAKOI) ●函館学生連合・息吹(YOSAKOI) ●おどけ箱(大道芸)
- Rion SPIRATION(ダンス) ●モダンダンスクラブ(ダンス) ●クラウドファンディングによる自動演奏装置を使ったパフォーマンス ●社会人吹奏楽団 Andante 吹奏楽 ●アカペラサークル Million(アカペラ)
- 青ゼンブローザーズ(アコースティックギター演奏)

ワークショップ

- ベイブレード交流会(ベイブレードバースト公式大会)
- SSH科学楽しみ隊(プログラミングアセサリー作り)
- クラウドファンディング制作道南スギを使った小物販売
- HAKODATE GAME PARTY(VR体験)

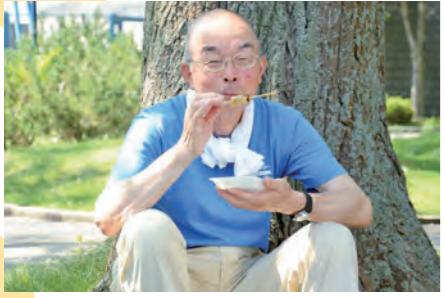
実行委員会手伝い

- 函館日本語教育研究会

函館太極拳同好会

日用品・雑貨・衣類販売

MAXIMUM



おいしそうに焼きとりを食べる越田スタッフ。熱中症にならないようスタッフもときどき休憩しました。



オリジナルモバイル制作に熱心に取り組む子どもたち。自分だけの素敵なモバイルが出来て大喜び！



MCC 相原さん HAKODATE GAME PARTY



1パックにキャベツ半玉が使われているキャベとん焼き。「お家でも作りたい」とレシピを聞く人も。



芝居組「虎」



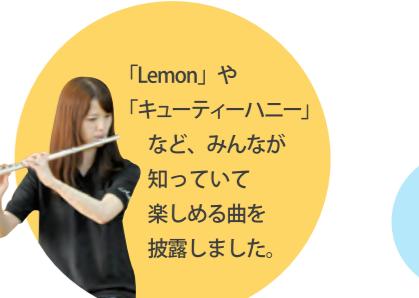
ベイブレード公式大会は、子どもに負けず大人の方も熱中していました。



息吹は函館にゆかりのある新選組をテーマに、強く熱い侍を演舞で表現！



太極拳同好会の皆さん。バザー自當てに青フェスに来る方も多いいらっしゃいます。



「Lemon」や「キューティーハニー」など、みんなが知っていて楽しめる曲を披露しました。



サプライズ企画！青年センタースタッフの武田・本間のギター演奏。夏らしい爽やかな音色を奏でていました。



HAKODATE GAME PARTY



モダンダンスクラブのダンスは毎年好評！フレッシュで息の合ったダンスに会場も盛り上がっていました。



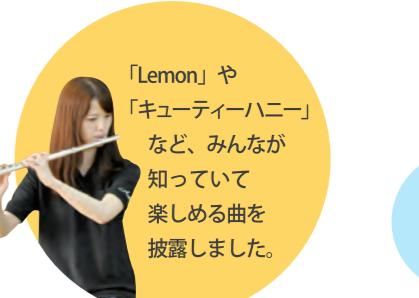
息吹は函館にゆかりのある新選組をテーマに、強く熱い侍を演舞で表現！



青フェス初参加です。「チェリー」と「新宝島」の2曲を披露しました。



アカペラサークル Million



プラコップアクセサリー作りはリピートする子が多く、何個も作って楽しんでいたようです♪



次の青フェスは
2020年10月4日(日)
開催予定です！



具だくさんの焼きそばは来場者のお昼ご飯にピッタリ。

四役さんプロフィール

函館生まれ函館育ち。
北海道教育大学函館校へ通う3年生。モダンダンスクラブの部長。
大学では英語を専攻しており、現在英語の教員免許取得中。
ダンス以外に好きなことは語学の勉強や異文化交流で、中学の英語の先生の影響で興味を持ち始めたという。
猫派。将来一人暮らしをするときに猫を飼ってみたいと思っている。



- 1 青年センターにて今年の発表会の練習中。いつも笑顔の絶えない四役さんだから踊っているときは様々な表情を見せてくれる。
- 2 昨年の青フェスに出演した時の様子。手前のセンターが四役さん。上手だけでなく、観客を惹き込むのがモダンダンスクラブの魅力。
- 3 平成25年に青年センターで開催された中高生向けのダンス講座の様子。手前のピンクのズボンをはいた子が中1の四役さん。

ダンスとの出会い

私は小さい頃から踊ることが好きで、その様子を見た母が、私にダンスを習わせてみようと思ったと聞いています。小1の時にダンス教室に通い始め、その時はジャズダンス（バレエを基本としたフリースタイルのダンス）を習っていました。学年が上がるにつれ、練習が増えていき、踊るのは楽しかったのですが、友達と遊ぶ時間が減り、体力的にもキツかったことを覚えています。中学生の時、別のダンス教室に移り、そこで出会った竹内翠先生に「青年センターで中高生向けにダンスレッスンやるよ」と声をかけられ、青年センターのダンス講座にも参加したことありました。

やりがい・楽しいこと

私は小さい頃から、自分の言葉で思っていることや感情を表現することが苦手でしたが、ダンスだと思った通りに自分を表現でき、自信になります。「ダンスを観て感動したよ」と声をかけられると自分の気持ちが伝わったんだなと嬉しくなります。ダンスの無い自分を想像できないくらい、私にとってダンスは自分自身を伝える大切な表現方法です。また、メンバーを始め、OBOGの方々や他大学のダンス部員さん、地域の方々など、普通に大学生活を送るだけでは関われない人と、モダンダンスクラブを通じて出会えました。皆さんの頑張っている姿を見ると、私も負けないように頑張りたいという気持ちになれます。

第36回 モダンダンスクラブ発表会のお知らせ
テーマ『My Solitude』

【日時】2019年12月24日(火)
開場18:30 開演19:00

【場所】函館市芸術ホール（五稜郭町37-8）

【料金】一般900円（当日1,000円）
大学生600円（当日700円）
中高生500円（前売・当日）※小学生以下無料

【チケット申込先】090-1648-4289（四役）
mmk83jds.0301@gmail.com

北海道教育大学函館校
モダンダンスクラブ
よつやく ももか
四役 桃花さん

部長

青年センターで活動する若者たち！ PART5

サークル活動をしている方にインタビューし、その人を通してサークルを知ろうというコーナーです。どのような思いを持ってサークル活動をしているのか見てみましょう！



ダンスを通して出会った人、知ったことを大切に、これからも踊り続けていきたい

モダンダンスクラブとの出会い

モダンダンスクラブのことを初めて知ったのは高3の時です。竹内先生のダンススタジオのメンバーとして、モダンダンスクラブの発表会に賛助出演で参加しました。その時にモダンダンスクラブの方々を見てすごいな！と思いました。今まで見たことのないジャンルのダンスだということはもちろん、ダンスの振付や照明など、すべて部員の方々でやっていて当時の私にはすべてが新鮮でした。進路は大学進学を考えたり、英語の教員免許を取得したいと思っていたので、地元の教育大に進学しました。そして、高校の時に観て以来、ずっと興味を持っていたモダンダンスクラブに入部しました。

これからの目標

モダンダンスクラブの部長としての目標は、12月の定期発表会に向けて、メンバーのモチベーションを上げ、発表会を成功させることです。今の代のメンバーの集大成もありますし、大切な仲間と作り上げた舞台を多くの人に観ていただけたらと思っています。個人的に頑張りたいことは、ダンスは1つ1つの動きに意味が込められており、観に来ていただくお客様に何かを感じ取ってもらえるような踊りができたらと思っています。将来のことは具体的にはまだ決めていませんが、仕事としてでなくとも、何らかの形でダンスと関わっていきたいと思っています。

“モダンダンスクラブ”とは？

昭和57年（1982）に創設された北海道教育大学函館校内のダンス部。現在の部員数は15名。年に一度、発表会を芸術ホールで行っている他、幼稚園・小学校でのダンス指導、地域のお祭りやイベントへの出演など、様々な活動を行っている。2013年に開催された第26回全国高校・大学ダンスフェスティバルでは特別賞を受賞している。モダンダンス以外にもヒップホップやジャズダンスなどあらゆるジャンルのダンスに挑戦している。

演劇研究会 国館塾

ながみね だいご
長峯 大虎さん

国館塾
創設者
&部長

余市町生まれ余市町育ち。
北海道教育大学函館校へ通う3年生。函館塾の創設者であり部長。
数学の教師になるため、北海道教育大学函館校へ進学するが、演劇への思いが強くなていき、今は演劇関連の仕事に就くことを目標にしている。憧れの役者・小林エレキと共に演することも密かな夢。白鳥町の「喫茶パレドール」の常連で、お気に入りのメニューはコーヒーと焼きサンド。



演劇をもっと気軽に観てもらい、多くの人に演劇を好きになってもらいたい

演劇を始めるきっかけ

小さい頃から、お遊戯会や学芸会で演じることが好きでしたが、演劇を始める一番のきっかけとなったのは、中学校の学祭で主役を演じた劇での苦い思い出です。大事な本番でセリフが思い出せず、ワンシーンを飛ばしてしまったんです。クラスメイトのフォローのおかげで演劇自体は無事終えましたが、とても悔しくて、もっと上手く演じたいと思いました。それが演劇を始めるきっかけになりました。高校進学後も演劇部に入部し、そこで出会った顧問の先生から多くの刺激を受け、演劇への興味がさらに強くなっています。

やりがい・楽しいこと

日常とは違う空間を作り出すことも楽しいですが、それを観たお客様から反応をいただけると嬉しいですし、やりがいを感じます。お客様の笑い声などを聞くと、演じている僕たちのモチベーションが上がっていき、会場が沸いてくる様子が伝わってきます。舞台と客席が互いに影響し合って作られていく演劇の面白さがたまらないです。また、サークル立ち上げのために自分が力ずくで入れたメンバーも、だんだん演劇の楽しさにハマってくれて、積極的に意見を言ってくれるようになり、とても嬉しいと思っています。

“函館塾”とは？

平成31年（2019）3月に創設された北海道教育大学函館校内の演劇サークル。活動内容は自主公演のほかに、観劇を主とした演劇の研究にも力を入れている。メンバーは全5名。「富良野塾」に長峯さんの好きな役者がいたことからサークル名を「函館塾」と名付ける。

※「富良野塾」…脚本家・倉本聰が開設した脚本家や俳優の養成所。授業料は無料だが、地元農家から依頼される農作業で生活費を稼ぎ、2年間仲間と共同生活をする。2010年に閉塾している。

「函館塾」第2回公演のお知らせ
公演名『ヒーロー』

【日 時】2019年11月29、30日
開場18:00 開演18:30

【場 所】喫茶パレドール（白鳥町13-23）

【料 金】1,000円（前売券）、1,200円（当日券）
※当日券は出ない場合も有。
※ワンドリンク付。

【チケット申込先】函館塾twitter(@hakodatejuku)へDM
もしくは hakodatejuku.kankyou@gmail.comまでメール

センター長コラム

column

今年も青年センターフェスティバル（以下、青フェス）は大盛況となりました。これもひとえにお忙しい中実行委員としてイベントの運営に関わってくださった利用団体の方々、市内でいろいろなイベントが行われている中で青フェスを選んでいただき来場くださった皆様のおかげです。青フェスは、実行委員や市民の皆様が交流できる場を提供することができたという充実感を得られることに加え、青年センターがたくさんの方々に支えられているのだと実感させてくれるイベントです。また、来年に向けていろいろなご意見に耳を傾けながらより良いものを作り上げていけるよう努めてまいります。

このように青年センターは利用者に多くの力を与えてもらっています。ゆうすかわらばんでは、その中でも精力的に活動する青年にスポットを当てて「青年センターで活動する若者たち」のコーナーで活動に対する想いなどを紹介しています。今回ピックアップしたお二人はいずれも北海道教育大学函館校に通う現役大学生です。演劇とダンスという異なるジャンルですが、ご自身の活動に対する強い想いや向上心を感じさせられました。青年センターはこのような若者たちをサポートするのが重要な業務ですが、逆に力をもらったり学ばせてもらうことが数多くあります。今年度で50周年を迎えた青年センターですが、このような若者たちとともにより良い施設にしていけるよう業務に当たっていきたいと思います。

休館日のお知らせだニャ!

【休館日】

2019年 12月 25日

12月 31日

2020年 1月 1、2、3日

3月 25日



お休みするニャ~

企画・発行／函館市青年センター

発行日／2019年 10月 20日

印 刷／(株)プリントハウス

制 作／函館市青年センタースタッフ

中村 友美

—ご利用方法—

① 青年団体の利用(青年団体登録が必要です)

- 青年団体登録をしていただくと、無料で部屋を借りることができます。

青年団体登録の条件…5名以上で組織され、満15歳以上29歳未満の青少年が半数以上を占めて継続的に活動する団体。

- 利用したい月の2か月前の月初め第1日から窓口先着順に受付します。

※第1日が水曜日の場合は木曜が第1日になります。

※第1日の14時以降は電話でのご予約も可能です。

② 一般団体の利用

- 青年団体が利用していない時に有料で利用できます。

●政治や宗教活動、営利目的では使用できません。

- 利用したい月の前月の月初め第1日午前9時から、1階ロビーにて抽選を行います。

※第1日が水曜日の場合は木曜が第1日になります。

※1日の14時以降は電話でのご予約も可能です。

【使用料】※冬期間（11月～4月）は、（ ）内の暖房費がかかります。

室 名	収容目安	午前	午後	夜間
体育館	200 名	各 2,500 円 (各 1,750 円)	5,000 円 (2,000 円)	
第1 クラブ室	24 名	各 700 円 (各 120 円)	1,000 円 (140 円)	
第2 クラブ室	10 名	各 400 円 (各 70 円)	500 円 (80 円)	
会議室	48 名	各 800 円 (各 150 円)	1,300 円 (170 円)	
和 室	10 名	各 600 円 (各 110 円)	900 円 (120 円)	
音楽室	15 名	各 300 円 (各 60 円)	500 円 (60 円)	
調理実習室	12 名	各 1,500 円 (各 110 円)	2,000 円 (120 円)	
相談室	10 名	——	——	
1階ロビー	70 名	——	——	

午前 9:00～13:00

午後 13:00～17:00

夜間 17:00～22:00

青年センターは市民みんなのセンターです。

青少年をはじめ市民の皆さんに広くご利用いただけます。キヤッチフレーズは「いつでも誰でもココロは青年」。かつて青年だった方もこれから青年になる方も、いつでも誰でも気軽に使える施設です。

「イベントを開きたい」「展示場所を探している」「会議や研修に使いたい」などご要望がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。

函館市青年センター

函館市指定管理者／函館市青年サークル協議会グループ

〒040-0013

北海道函館市千代台町 27 番 5 号 TEL 0138-51-3390

E-mail * info@hako-youth.com FAX 0138-51-3395

開館時間 * 9:00～22:00 (水曜のみ 17:00～22:00)

休館日 * 年末年始 (12月 31 日～1月 3 日)

